



第355号

令和5年 10月26日

児童数 655名

編集発行 新潟市立下山小学校

<http://www.shitayama-e.city-niigata.ed.jp/>

丸付け力

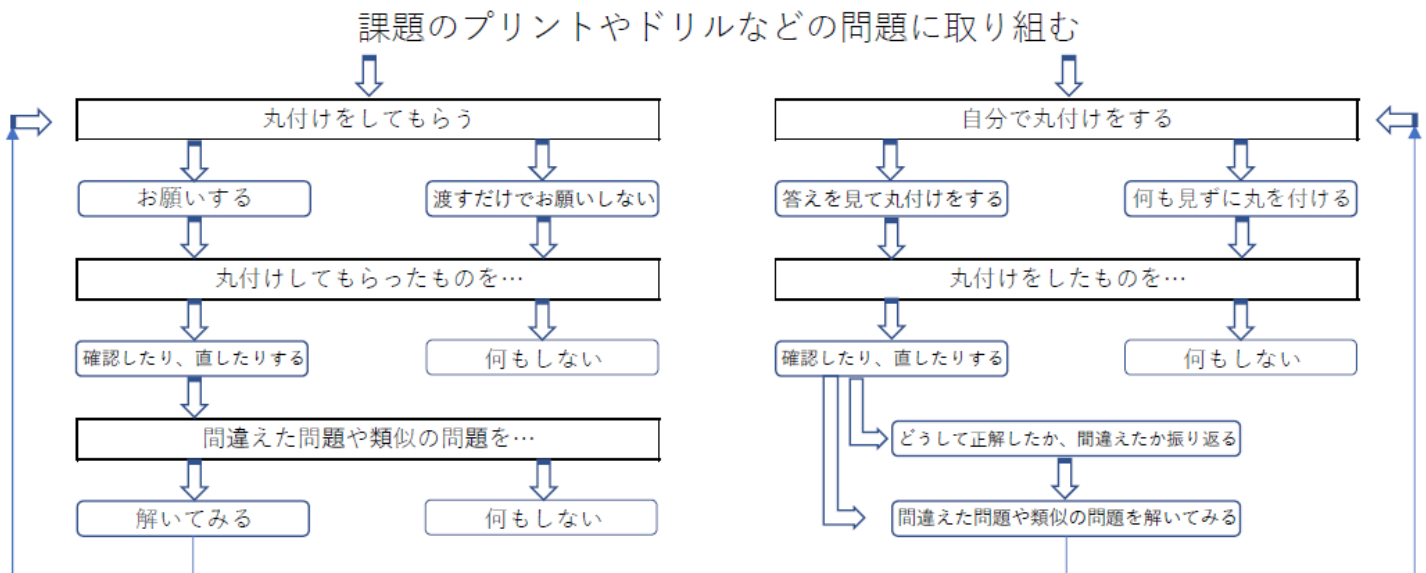
まなびプロジェクト主任 坂井 孝太郎

はじめに、保護者・地域の皆様、日頃より下山小学校の教育活動に対し、温かいご理解・ご協力をいただき、本当にありがとうございます。

下山小学校に通う児童の家庭学習の取組について、7月に実施した『伸びる子アンケート』の結果をもとにお伝えしていきたいと思っております。設問6「家に帰ってから、10分×学年以上の勉強をしている。」に対して、肯定的な評価をする児童は、80.8%でした。これは、昨年度とほぼ同じ割合です。8割の児童は家庭学習の習慣が“身に付きつつある”と言ってもよいと思っております。

質問項目	R5 肯定的評価	R4 肯定的評価
家に帰ってから、10分×学年以上の勉強をしている。	80.8%	80.9%

この結果は、各家庭において、保護者の方々の励ましの声掛け等、支援をいただいているからこそその結果だと思っております。ただ、ここで一つ立ち止まって考えていただきたいことがあります。それは、「学校から課題として出されるプリントやドリルなどの問題等を解いたあと、どのようにしているか」ということです。おそらく発達段階に応じて、保護者の方に丸付けをお願いする子（学校で教員をお願いする場合も含む）と自分で丸付けをする子に分かれるかと思っております。プリントやドリル学習に取り組んだ後の過程を以下のフローチャートにしてみます。



どちらの過程をたどるにせよ、「取り組んだ後にどのようにするか」で身に付く力が変わっていきます。“やりっぱなしにせず”、つまずきや間違い、正解、場合によっては答えから学ぶこともあります。ぜひ、自主学習のステップアップとしてご家庭で話題にいただけると幸いです。

そして、表題の“丸付け力”は、〇年生になったら身に付く！というものではなく、発達段階に応じて少しずつ身に付けさせていく必要があります。1年生は、保護者の方に正しく丸付けをしてもらったものを確実に直す。2年生は、保護者の方に見守ってもらいながら、正しく丸付けや直しをする。中・高学年は子どもが丸付けや直しをしたものを、保護者の方が確認・点検をする。お子さんの実態に合わせて少しずつステップアップしていけるとよいと思っております。学校でも、自主学習・家庭学習が充実するよう指導・支援をしていきます。

今後も下山小学校の取組にご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

新潟市小学校陸上競技記録会(7/27)

夏休みにデンカビッグスワンスタジアムで陸上競技記録会が行われました。参加した選手の皆さんは、練習で培った自分の持てる力を十分に発揮しました。

<競技結果> (入賞者のみ)

5年男子100m 8位 16位 19位

5年男子走り幅跳び 3位

5年男女混合4×100mリレー 8位

6年女子100m 15位

陸上競技記録会に参加した26名の選手の皆さん、暑い中、大変よく頑張りました。



最近の子どもたちの様子から



なかよしタイム（全校）：どの学年も学級の友達と楽しく遊びました。〈7月〉



はじめての水泳授業：プールの中で楽しく活動しました。〈7月〉



夏休み明けの当番活動（1年生）：自分たちで上手に盛り付けができるようになりました。

令和5年度の教育活動について 11月から3月までの主な日程

11月からは下記の日程で教育活動を行います。今後の状況により、日程の変更、内容の変更がある場合は決まり次第等でお知らせします。細かい日程につきましては、各学年で出される便りでご確認ください。

11月

- ・学習参観（立体作品展示）（7日）
- ・ウキウキフェスティバル（16日）
- ・クラブ最終（30日）

2月

- ・学習参観（平面作品展示）（8日）
- ・6年生を送る会（22日）

12月

- ・1年生子ども体験型安全教室（6日）
- ・希望制個別懇談（13日～15日）

3月

- ・町内子ども会（6日）
- ・後期終業式（18日）
- ・卒業式（19日）

1月

- ・冬休みは12月23日（土）から1月8日（月）まで
- ・冬休み明け全校朝会（9日）

- ・伸び伸びフェスティバルは行いません。
（※児童作品は参観日に展示します。）